

鋼構造論文集 **オンラインジャーナル化・オープンアクセス化**についてのお知らせ

2022年6月から開始予定（第2報）

学術委員会

鋼構造論文集編集小委員会

鋼構造論文集は、1994年に「鋼構造に関する最先端の技術情報は鋼構造論文集を見ればよい」といわれることを目指して発刊されました。（第1号「鋼構造論文集発刊にあたって」より）

学術性のみならず有用性の高い論文すなわち工学性を重視する方針を堅持し、建築・土木分野で広範にわたる論文を募集し、審査してまいりました。結果、2021年3月時点で109号を滞りなく発行し、累計930編を掲載・公表するに至りました。

一方で学術委員会、論文集編集小委員会では本論文集の評価をさらに高めるために、これまでISSN認証の取得、日本学術会議の協力学術研究団体認証、J-Stageへの全文公開（冊子発刊1年以上経過のもの）など、多面的に取り組んできました。

**そしてこのたび、本論文集のさらなる地位向上のため、オンラインジャーナル化およびオープンアクセス化することといたしました。具体的には、発刊形態を紙媒体から電子媒体のみに移行し、購読料は無料といたします。**

開始は、2022年6月号からを予定しており、J-stageでの即時公開、購読料の無料化により、閲覧数・引用数の増加を見込み、投稿数の増加につなげていく狙いです。

**現在予定している対応は以下の通りとなります。**

**【登載料（J-stageへの掲載料）】**

会員・非会員の区分によって1ページあたりの価格が異なります。

会員 or 非会員	1ページあたり価格
会 員	2,600 円
非会員	4,500 円

※1：会員・非会員の区分については、投稿申込者（代表者）が会員であれば会員とします。

（共著者全員が会員である必要はありません。また第1著者が会員でなくても結構です。）

※2：会員とは、第1種正会員（法人会員）所属の方、第2種正会員（個人会員）、準会員、学生会員とします。

※3：投稿と同時に入会申し込みをしていただいた場合は、会員とみなします。

**【別刷り】**

別刷りはオンラインジャーナル化への移行に伴い、廃止します。

**上記は、2022年6月号に掲載決定した論文から適応される予定です。**

その他の詳細は、随時ホームページ、会誌、メルマガ等でお知らせする予定です。

以 上